

本学におけるシングルサインオン実証実験 の報告

お茶の水女子大学
情報基盤センター
佐藤祐子

IdPホストマシンの構築

- ホストマシン構成
 - 仕様: Dual-core AMD(2.0GHz), メモリ2GB
 - OS: CentOS5.2
 - アプリケーション: VMwareServer2
- 作業時に困った点・良かった点等
 - CentOS, VMwareServerの運用が初めてだったため、インストールや設定時に思いのほか手間取った。
 - VMwareServer2をインストールしたが、ver.1と2でかなり使い勝手が違うようだった。マニュアル(日本語)がver.1のものしか見当たらず困った。たまにゲストOS側がハングしたが、その時の適切な対処の方法がわからなかった。(本格運用に際して不安が残る。)
 - 作業取り掛かりが遅かったため、他大学からの報告によって、マニュアル等の不備に関する情報をすんなり入手できて助かった。

IdPゲストマシンの構築

- NIIより配布のVMwareイメージを利用
- 作業時に困った点・良かった点等
 - VMwareイメージのセキュリティ設定のデフォルトを今回使いたいサービスだけ運用したい場合を想定してもう少し厳しい状態で提供していただけると助かった。
 - マニュアルのサーバ証明書の設定の箇所が少しわかりづらかった。
 - メールによるサポートのレスポンスがよく助かった。
 - Wikiの方に構築過程に関するいろいろな情報がもっと還元されていると助かる。

今後の計画

- 残念ながら、SP構築まで到らなかった。
- 今後取り組みたいのは、
 - SPの構築(まずはMoodle)
 - 他大学と連携して、授業用コンテンツの有効活用を目指したい
 - 全学統合認証(LDAP/CAS)との連携
 - どのような運用にしていくべきか今後の課題